

キリスト教教育委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

ること、即ち「脳を耕す」事はいつからでも出来ます。大学は他人、学問、興味との出会い「脳を耕す」場所を提供してくれます。皆さんは何時か何かを決断する時が来ます。人生においてより高みを目指す時に備え、今しっかり時間をかけ脳を耕してください。皆さんの未来への産物「出会い」を得るようにしましょう。それに伴いもれなく心の成長もついてきます。

【キリスト教教育委員会】

大学礼拝をはじめとする大学のキリスト教教育は、キリスト教教育委員会が担っています。委員会の構成メンバーは、宗教主任、キリスト教学教員、各学類選出教員の以下の6名です。

- ・小林昭博（宗教主任、循環農学類キリスト教応用倫理学研究室教員）
- ・高橋優子（キリスト教学教員、獣医学類獣医倫理学ユニット教員）
- ・義平大樹（循環農学類作物学研究室教員）
- ・長谷川靖洋（食と健康学類応用化学研究室教員）
- ・押谷一（環境共生学類資源再利用学研究室教員）
- ・寺岡宏樹（獣医学類獣医病理学ユニット教員）
- ・宮庄拓（獣医保健看護学類動物生体反応研究室教員）

礼拝やキリスト教について疑問や相談等がありましたら、宗教主任、キリスト教学教員、各学類選出委員の教員にお尋ねください。また、礼拝の運営は委員会の担当部署である学務課のスタッフが重責を担っています。

【聖歌隊と一緒に歌いましょう】

大学礼拝では、学生・教職員の有志による聖歌隊が合唱をします。どなたでも参加できます。毎週礼拝後にオルガン前で練習をします。後学期には、クリスマス・コンサートもありますので、積極的にご参加ください。歌ってみたい学生は、本日（毎回）の礼拝後にオルガン前にお越しください。一緒に練習しましょう！

【次回の大学礼拝】2018年5月8日（火）10時40分

聖書：ルカによる福音書 10章 25-37節

奨励：「愛されていると実感していますか？」

奨励者：松中照夫（酪農学園大学名誉教授、日本基督教団島松教会会員）

讃美歌：讃美歌 21 280番 讃美歌 21 289番

【前回の大学礼拝】2018年4月24日（火）10時40分

学生 420名 教職員ほか 12名 合計 432名

【大学礼拝週報】 2018年度 第3号（前学期第3号）

2018年5月1日（火）午前10時40分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

《大学礼拝》

司式 小林昭博（宗教主任）
奏楽 佐藤理恵（野幌教会会員）
讃美指導 相原晴伴（循環農学類教員）

前奏 「主よ、われらを汝のみ言葉のもとに保ちたまえ」
(ハーセ作曲)

讃美歌 讃美歌 194番（さかえにみちたる）
聖書 フィリピの信徒への手紙 4章 8節
祈り
さんび 酪農学園大学聖歌隊
奨励 「脳を耕す」 竹花一成（酪農学園大学学長）
報告
讃美歌 酪農讃歌
後奏 「われらは信ず」（リンク作曲）

【本日の聖書】フィリピの信徒への手紙 4章 8節

8終わりに、兄弟たち、すべて真実なこと、すべて気高いこと、すべて正しいこと、すべて清いこと、すべて愛すべきこと、すべて名誉なことを、また、徳や称賛に値することがあれば、それを心に留めなさい。

【奨励者からのメッセージ】

自分とは何ですか。「親から受け継いだ身体と能力」：身体は自分では変えることの出来ない事実、それが個性で自分の形「身体」です。能力は、変えることが出来る事実、成長させる努力が自分の能力です。能力とは自分がどのような事を思い、考え、感じるかです。これらは全て「脳」によって決定されます。この脳の機能は自分の努力によりどの様にも変え成長することが出来ます。訓練す

